

福岡県

「ジェネリック医薬品使用促進策検討に資する  
普及率分析調査」

---

中間報告書

(KDBデータ2019年度分)

令和4年9月

福岡県 保健医療介護部薬務課

# 目次

1. 目的	3
2. 分析方法	3
3. 各指標の算出方法	
後発医薬品の数量シェアの算出方法について	4
寄与度と寄与率の算出方法について	4
4. 分析結果	
I. 全体像	
a. 分析対象全体の概要	6
II. 基本分析（県全体）	
a. 医薬品成分・剤形別分析（下位30位）	8
b. 医薬品成分・剤形別分析（上位30位）	14
III. 二次医療圏別分析	
a. 医薬品成分・剤形別分析（下位10位）	21
b. 医薬品成分・剤形別分析（上位10位）	23
IV. 運営機関別分析（法人・個人・大学病院等）	
a. 医薬品成分・剤形別分析（下位10位）	26
b. 医薬品成分・剤形別分析（上位10位）	28
5. 今後の分析の方向性	30

# 1. 目的

- 後発医薬品とは、医薬品の有効成分そのものに対する特許である物質特許が切れた医薬品を、他の製薬会社が同じ有効成分で製造・供給する医薬品である。新薬と同じ有効成分で作られているが、開発にかかる期間が新薬と比べて短い分費用が安くて済むため、価格を安くすることができる。このため、医療費適正化のためには、後発医薬品のシェアを高くする必要がある。
- 国における後発医薬品の使用割合目標については、「2023年度末までに後発医薬品の数量シェアを、全ての都道府県で80%以上」という目標が掲げられており、令和3年6月18日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2021」（いわゆる、骨太の方針2021）においても明記された。
- 福岡県医療費適正化計画（第3期）においても、「平成35（2023）年度の後発医薬品の使用割合を80%以上」と設定しており、後発医薬品への切替えについて効果的に働きかけるためには、それぞれの地域や医療機関における後発医薬品の普及状況を明らかにし、課題に応じた施策を検討する必要がある。
- 本報告書では、新型コロナウイルス感染症や後発医薬品の不祥事問題の影響を受ける前後の2019年度のKDBデータを用いて、医薬品成分・剤型ごとの福岡県全体、並びに地域（二次医療圏）別、医療機関別の傾向を示す。

# 2. 分析方法

## 【対象データ、対象期間】

福岡県後期高齢者医療広域連合と福岡県国民健康保険団体連合会のKDBデータ  
平成31（2019）年4月1日～令和2（2020）年3月31日（2019年度）

## 【後発医薬品・先発医薬品の定義】

厚生労働省の「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」（令和2年3月31日まで）の定義に従った。

各先発医薬品における後発医薬品の有無及び後発医薬品についての定義

- 1：後発医薬品がない先発医薬品（後発医薬品の上市前の先発医薬品等）
- 2：後発医薬品がある先発医薬品（先発医薬品と後発医薬品で剤形や規格が同一でない場合等を含む（ただし、全ての後発医薬品が経過措置として使用期限を定められている場合を除く。また、後発医薬品と同額又は薬価が低いものについては「☆」印を付す。）
- 3：後発医薬品（先発医薬品と同額又は薬価が高いものについては、「★」印を付す。）

なお、昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品及び令和3年度薬価基準改定における「基礎的医薬品」の対象成分については、先発医薬品又は後発医薬品の定義に当てはまらないため、本分析においては除外している。

### 3. 各指標の算出方法

#### 【数量シェアの算出方法について】

数量シェアに関しては、厚生労働省のホームページに記載されている下記の式に従って算出を行った。

後発医薬品の数量シェア（置換え率）

= 〔後発医薬品の数量〕 / (〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕 + 〔後発医薬品の数量〕)

= 〔3で分類される品目の数量（★を除く）〕 / (〔2で分類される品目の数量（☆を除く）〕 + 〔3で分類される品目の数量（★を除く）〕)

#### 【寄与度と寄与率の算出方法について】

本調査では後発医薬品数量シェアと医薬品使用量から算出される寄与度・寄与率を、新たな指標として取り入れ、後発医薬品数量シェアの国の目標値である80%達成に向けて、地域や各医療機関属性がどの程度貢献しているかを明らかにした。

#### 寄与度

$$= \left[ \text{3で分類される品目の数量（★を除く）} \right] \times \left( \left[ \text{後発医薬品の数量シェア（\%）} \right] - 80\% \right) / \left[ \text{後発医薬品の数量シェア} \right]$$

⇒80%の後発医薬品置き換え目標に対して、どのくらいの数量の差があるか数値化したもの。

(〔2で分類される品目の数量（☆を除く）〕 + 〔3で分類される品目の数量（★を除く）〕は変動しないものとする。)

**例1) 後発医薬品使用数量90,000で、後発医薬品の数量シェアが90%**

$$\text{寄与度} = 90,000 \times (90\% - 80\%) / 90\% = 10,000$$

(80%の目標に対し、数量10,000だけ、多く使用している状態)

**例2) 後発医薬品使用数量600,000で、後発医薬品の数量シェアが60%**

$$\text{寄与度} = 600,000 \times (60\% - 80\%) / 60\% = -200,000$$

(80%の目標に対し、数量200,000だけ、少なく使用している状態)

#### 寄与率

$$= \left[ \text{寄与度} \right] / \left[ \text{県内の後発医薬品の数量シェアを80\%にするために必要な数量} \right]$$

⇒全体に対する寄与割合を確認するもの

※約9,592万

## 4. 分析結果

### I. 全体像

## a. 分析対象全体の概要

県全体における先発医薬品及び後発医薬品がいずれも存在する品目、医薬品成分、医薬品数量を薬剤区分（内用薬、注射薬、外用薬）ごとに整理した

単位	内用薬			注射薬			
	先発医薬品	後発医薬品	合計	先発医薬品	後発医薬品	合計	
品目数 <sup>※1</sup>	913	5,993	6,906	400	1,115	1,515	
%	13.2	86.8	-	26.4	73.6	-	
成分数	-	-	445	-	-	173	
数量	万	38,906.0	97,364.2	136,270.1	365.1	566.5	931.6
	%	28.6	71.4	-	39.2	60.8	-

単位	外用薬			総数			
	先発医薬品	後発医薬品	合計	先発医薬品	後発医薬品	合計	
品目数(※)	240	803	1,043	1,553	7,911	9,464	
%	23.0	77.0	-	16.4	83.6	-	
成分数	-	-	137	-	-	755	
数量	万	12,476.5	10,309.9	22,786.4	51,747.5	108,240.5	159,988.0
	%	54.8	45.2	-	32.3	67.6 <sup>※2</sup>	-

※1 統一収載品目については、1品目として計上している

※2 福岡県の後発医薬品数量シェアは75.4%（2019年度）であるが、この算出には後発医薬品のみの医薬品も含まれているため、今回の数量シェアとは異なる

品目数・成分数では、内用薬が多い。品目数・成分数における後発医薬品の割合は注射薬・外用薬が多い。

数量では、内用薬、外用薬、注射薬の順に多い。数量における後発医薬品の割合は、内用薬が多く、71.4%である。外用薬では、先発医薬品の方が多い。

## 4. 分析結果

### Ⅱ. 基本分析（県全体）

#### 【分析概要について】

対象データを薬剤区分（内用薬、注射薬、外用薬）ごとに、後発医薬品数量シェア、寄与度、寄与率を算出し、下位、上位それぞれ30位までを抽出した。

#### 【分析結果の表示について】

分析結果は、医薬品成分、薬効、剤形ごとに算出しており、下図のように表示している。なお、結果において30位以内に入った医薬品成分で共通する薬効がわかりやすいよう表の背景に着色をしている。背景色の基準については、以下の表で示す

図 表内における表示

医薬品成分 (薬効) (剤形)
-----------------------

表 共通する薬効数と背景色

共通する薬効数	背景色	サンプル
5種以上	赤	
4種	青	
3種	緑	

※同じ薬効数のものが複数ある場合は、濃淡を使用

## a. 医薬品成分・剤形別分析（下位30位）

<内用薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数
5種以上・・・赤系の背景色
4種・・・青系の背景色
3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量シェア
1	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:散剤	0.4%
2	塩酸ロペラミド (薬効)止しゃ剤, 整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.4%
3	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.6%
4	ケチフェンフマル酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:液剤	0.8%
5	プロマゼパム (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)内用薬:散剤	0.9%
6	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.1%
7	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:散剤	1.2%
8	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.4%
9	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.4%
10	チクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	1.8%
11	テルブタリン硫酸塩 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.9%
12	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	2.1%
13	ナトリウム・カリウム配合剤 (薬効)他に分類されない治療を主目的としない医薬品 (剤形)内用薬:散剤	2.1%
14	ケチフェンフマル酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:シロップ	4.9%
15	アンピロキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:液剤	4.9%

順位	医薬品成分剤形	数量シェア
16	アマンタジン塩酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:散剤	5.0%
17	ボセンタン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	5.2%
18	クロルマジノン酢酸エステル (薬効)卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤 (剤形)内用薬:錠剤	6.4%
19	チミペロン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:散剤	6.4%
20	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	6.8%
21	プロモクリプチンメシル酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	7.5%
22	ユビデカレノン (薬効)強心剤 (剤形)内用薬:散剤	9.0%
23	セレギリン塩酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	9.6%
24	プロカテロール塩酸塩水和物 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:ドライシロップ	9.9%
25	ミコフェノール酸 モフェチル (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:液剤	10.1%
26	カモスタットメシル酸塩 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:錠剤	10.6%
27	プラノプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	13.1%
28	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	13.2%
29	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬:液剤	14.2%
30	エカベトナトリウム水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	15.0%

- 内用薬における後発医薬品の数量シェア下位30位では、薬効がその他のアレルギー用薬、精神神経用剤のものが4種類ずつあった。抗パーキンソン剤も3種類含まれた。



< 内用薬 >

【寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	56.1%	▲ 621.3	-6.5%
2	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 (剤形)内用薬:錠剤	50.6%	▲ 385.2	-4.0%
3	ゾルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	58.9%	▲ 340.9	-3.6%
4	ベタヒスチンメシル酸塩 (薬効)鎮暈剤 (剤形)内用薬:錠剤	60.7%	▲ 312.1	-3.3%
5	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬:錠剤	58.0%	▲ 289.4	-3.0%
6	イコサペント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:液剤	63.6%	▲ 284.3	-3.0%
7	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	50.1%	▲ 275.4	-2.9%
8	炭酸ランタン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	15.4%	▲ 200.2	-2.1%
9	トラマドール塩酸塩・アセトアミノフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	55.5%	▲ 199.0	-2.1%
10	アルファカルシドール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)内用薬:錠剤	19.7%	▲ 186.7	-1.9%
11	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	74.3%	▲ 168.7	-1.8%
12	ロスバスタチンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬:錠剤	73.9%	▲ 168.5	-1.8%
13	ラクツロース (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:シロップ・ゼリー剤	71.2%	▲ 160.3	-1.7%
14	クロチアゼパム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	39.0%	▲ 155.1	-1.6%
15	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	13.2%	▲ 154.8	-1.6%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	73.5%	▲ 138.6	-1.4%
17	カンデサルタンシレキセチル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	65.9%	▲ 135.1	-1.4%
18	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	45.5%	▲ 130.8	-1.4%
19	トリアゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	61.8%	▲ 129.7	-1.4%
20	レボドパ・カルビドパ水和物 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	63.4%	▲ 128.0	-1.3%
21	サラゾルスルファピリジン (薬効)サルファ剤 (剤形)内用薬:錠剤	44.0%	▲ 121.0	-1.3%
22	ミチグリニドカルシウム水和物 (剤形)内用薬:錠剤	46.2%	▲ 119.5	-1.2%
23	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.1%	▲ 119.5	-1.2%
24	ピソプロロールフマル酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	73.4%	▲ 115.9	-1.2%
25	プロマゼパム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	43.5%	▲ 115.9	-1.2%
26	カルベジロール (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	72.8%	▲ 114.5	-1.2%
27	ジフェニドール塩酸塩 (薬効)鎮暈剤 (剤形)内用薬:錠剤	54.4%	▲ 113.6	-1.2%
28	ミグリトール (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬:錠剤	64.1%	▲ 111.7	-1.2%
29	ジルチアゼム塩酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬:液剤	66.2%	▲ 110.0	-1.1%
30	テオフィリン (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:錠剤	58.0%	▲ 107.6	-1.1%

- ・ 内用薬における寄与度・寄与率は精神神経用剤であるエチゾラムが最も低く、寄与率は - 6. 5 %であった。
- ・ 薬効別には、催眠鎮静剤、抗不安剤が最も多く、次いで精神神経用剤が多く含まれた。

<注射薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
1	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:液剤	0.4%
2	ピルシカイニド塩酸塩水和物 (薬効)不整脈用剤 (剤形)注射薬:液剤	3.1%
3	アレンドロン酸ナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	3.5%
4	ガドテリドール (薬効)その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。) (剤形)注射薬:キット剤	3.6%
5	エルカトニン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	4.0%
6	ブプレノルフィン塩酸塩 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	6.4%
7	腹膜透析液 (薬効)腹膜透析用剤 (剤形)注射薬:液剤	6.4%
8	ペントゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	6.9%
9	デクスメトミジン塩酸塩 (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	8.9%
10	デクスメトミジン塩酸塩 (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)注射薬:キット剤	10.6%
11	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	11.4%
12	塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(123I) (薬効)放射性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	11.9%
13	オザゲレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	13.6%
14	エルカトニン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	16.2%
15	ペラパミル塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)注射薬:液剤	19.3%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
16	リネゾリド (薬効)合成抗菌剤 (剤形)注射薬:液剤	20.0%
17	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:散剤	20.3%
18	ジアゼパム (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	22.4%
19	ガドペンテ酸メグルミン (薬効)その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。) (剤形)注射薬:液剤	22.5%
20	維持液(ブドウ糖加) (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬:液剤	23.2%
21	高カロリー輸液用基本液 (薬効)糖類剤 (剤形)注射薬:その他	25.3%
22	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	27.1%
23	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	27.3%
24	マキサカルシトール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	31.9%
25	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)注射薬:散剤	33.0%
26	メコバラミン (薬効)ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。) (剤形)注射薬:液剤	33.0%
27	カルントリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	34.5%
28	硝酸イソソルビド (薬効)血管拡張剤 (剤形)注射薬:液剤	34.7%
29	肝不全用アミノ酸製剤 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬:液剤	35.6%
30	アルガトロバン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	36.7%

- 注射薬における後発医薬品の数量シェアでは、ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウムが最も低く、0.4%であった。
- 薬効別には、他に分類されない代謝性医薬品が最も多く5種類、次いで催眠鎮静剤、抗不安剤が3種類あった。

## < 注射薬 >

### 【 寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	11.4%	▲ 78.2	-0.8%
2	塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(123I) (薬効)放射性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	11.9%	▲ 21.0	-0.2%
3	腹膜透析液 (薬効)腹膜透析用剤 (剤形)注射薬:液剤	6.4%	▲ 18.5	-0.2%
4	マキサカルシトール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	31.9%	▲ 11.5	-0.1%
5	ペントゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	6.9%	▲ 6.1	-0.1%
6	ジアゼパム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	22.4%	▲ 5.7	-0.1%
7	カルシトリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	34.5%	▲ 4.7	0.0%
8	エルカトニン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	4.0%	▲ 4.5	0.0%
9	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:散剤	20.3%	▲ 4.0	0.0%
10	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	27.3%	▲ 3.8	0.0%
11	フルオロウランル (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)注射薬:液剤	42.1%	▲ 3.2	0.0%
12	維持液(ブドウ糖加) (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬:液剤	23.2%	▲ 3.0	0.0%
13	プロムヘキシン塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)注射薬:液剤	37.0%	▲ 2.9	0.0%
14	イオパミドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	50.7%	▲ 2.4	0.0%
15	エルカトニン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	16.2%	▲ 2.4	0.0%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	アルガトロバン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	36.7%	▲ 2.3	0.0%
17	デクスメトミジン塩酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)注射薬:キット剤	10.6%	▲ 2.2	0.0%
18	メコバラミン (薬効)ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。) (剤形)注射薬:液剤	33.0%	▲ 2.0	0.0%
19	ロクロニウム臭化物 (薬効)骨格筋弛緩剤 (剤形)注射薬:液剤	66.0%	▲ 1.8	0.0%
20	ドパミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬:キット剤	47.6%	▲ 1.6	0.0%
21	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	50.1%	▲ 1.5	0.0%
22	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	27.1%	▲ 1.5	0.0%
23	硝酸イソソルビド (薬効)血管拡張剤 (剤形)注射薬:液剤	34.7%	▲ 1.4	0.0%
24	セフェピム塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	54.8%	▲ 1.4	0.0%
25	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:液剤	41.3%	▲ 1.2	0.0%
26	アレンドロン酸ナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	3.5%	▲ 1.1	0.0%
27	カンレノ酸カリウム (薬効)利尿剤 (剤形)注射薬:散剤	42.6%	▲ 1.0	0.0%
28	オザグレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	13.6%	▲ 0.9	0.0%
29	エダラボン (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)注射薬:キット剤	66.4%	▲ 0.9	0.0%
30	ミダゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	75.6%	▲ 0.9	0.0%

- 注射薬における寄与度・寄与率は他に分類されない代謝性医薬品である精製ヒアルロン酸ナトリウムが最も低く、寄与率は-0.8%であった。
- 薬効別には、他に分類されない代謝性医薬品が最も多く6種、次いで催眠鎮静剤、抗不安剤、X線造影剤が3種ずつ含まれた。

<外用薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
1	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)外用薬:その他	2.5%
2	フェンタニル (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬:診断用	3.9%
3	ニトログリセリン (薬効)血管拡張剤 (剤形)外用薬:貼付剤	6.1%
4	デスマプレシン酢酸塩水和物 (薬効)脳下垂体ホルモン剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	10.9%
5	フェンタニルクエン酸塩 (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬:貼付剤	11.4%
6	オキシグルタチオン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	14.1%
7	ミコナゾール硝酸塩 (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	15.0%
8	ジフルコルトロン吉草酸エステル・リドカイン (薬効)痔疾用剤 (剤形)外用薬:挿入液	15.9%
9	ブセレリン酢酸塩 (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	18.7%
10	フルビプロフェン (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	20.1%
11	フルオシノニド (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	20.6%
12	インドメタシン (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	23.4%
13	オキシコナゾール硝酸塩 (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬:挿入液	23.8%
14	ナジフロキサシン (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	24.2%
15	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	24.3%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
16	デキサメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	24.9%
17	トラボプロスト (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	25.9%
18	インドメタシン (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	26.0%
19	インプロピルウノプロストン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	26.5%
20	ドンペリドン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)外用薬:挿入液	27.0%
21	フェンタニル (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬:貼付剤	28.7%
22	ジフロラゾン酢酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	29.4%
23	ブテナフィン塩酸塩 (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	29.4%
24	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	29.5%
25	ベタキソロール塩酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	29.9%
26	クロベタゾールプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	30.0%
27	デブドロンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	31.1%
28	ケトプロフェン (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	31.1%
29	ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	31.2%
30	モメタゾンフランカルボン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	32.1%

- 外用薬における後発医薬品数量シェアはその他の消化器官用薬であるメサラジンが最も低く、2.5%であった。
- 薬効別には、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤が最も多く12種、次いで眼科用剤4種、合成麻薬3種が含まれた。

<外用薬>

【寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	31.1%	▲ 4243.7	-44.2%
2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	58.3%	▲ 919.1	-9.6%
3	フルルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	20.1%	▲ 334.9	-3.5%
4	尿素 (薬効)皮ふ軟化剤(腐しよく剤を含む。) (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	34.5%	▲ 241.9	-2.5%
5	ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	31.2%	▲ 239.1	-2.5%
6	ジクロフェナクナトリウム (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	48.1%	▲ 194.4	-2.0%
7	インドメタシン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	23.4%	▲ 152.9	-1.6%
8	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	52.5%	▲ 142.9	-1.5%
9	ジフルブレドナート (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	43.6%	▲ 136.7	-1.4%
10	クロベタゾールプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	30.0%	▲ 111.6	-1.2%
11	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	40.0%	▲ 104.8	-1.1%
12	硝酸イソソルビド (薬効)血管拡張剤 (剤形)外用薬：貼付剤	44.2%	▲ 82.6	-0.9%
13	インドメタシン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	26.0%	▲ 78.1	-0.8%
14	ニトログリセリン (薬効)血管拡張剤 (剤形)外用薬：貼付剤	6.1%	▲ 65.4	-0.7%
15	レボフロキサシン水和物 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	41.7%	▲ 65.1	-0.7%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	ケトコナゾール (薬効)寄生性皮ふ疾患用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	33.2%	▲ 61.2	-0.6%
17	デキサメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	24.9%	▲ 60.8	-0.6%
18	ゲンタマイシン硫酸塩 (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	45.6%	▲ 56.7	-0.6%
19	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	38.6%	▲ 52.1	-0.5%
20	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	60.6%	▲ 43.9	-0.5%
21	フルオロメトロン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	66.5%	▲ 43.7	-0.5%
22	ナジフロキサシン (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	24.2%	▲ 39.8	-0.4%
23	ブロムフェナクナトリウム水和物 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	48.6%	▲ 36.0	-0.4%
24	ジフロラゾン酢酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	29.4%	▲ 31.0	-0.3%
25	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬：挿入液	44.5%	▲ 26.7	-0.3%
26	ドルゾラミド塩酸塩・チモロールマレイン酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	41.7%	▲ 26.1	-0.3%
27	ツロブテロール (薬効)気管支拡張剤 (剤形)外用薬：貼付剤	70.8%	▲ 24.2	-0.3%
28	テルビナフィン塩酸塩 (薬効)寄生性皮ふ疾患用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	61.1%	▲ 21.0	-0.2%
29	マキサカルシトール (薬効)その他の外用薬 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	32.3%	▲ 21.0	-0.2%
30	フルオンニド (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	20.6%	▲ 21.0	-0.2%

- 外用薬における寄与度・寄与率は、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるケトプロフェンが最も低く、-44.2%であった。
- 薬効別には、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤が最も多く15種、次いで眼科用剤5種が含まれた。

## b. 医薬品成分・剤形別分析（上位30位）

<内用薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
1	オキサトミド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
2	チクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:散剤	100.0%
3	ニカルジピン塩酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬:散剤	99.9%
4	ピロキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:液剤	95.8%
5	フルコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬:液剤	94.1%
6	ジピリダモール (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬:錠剤	93.3%
7	ジェノゲスト (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)内用薬:錠剤	93.2%
8	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:内用液	91.5%
9	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:液剤	91.4%
10	アミオダロン塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	90.5%
11	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	89.9%
12	ピカルタミド (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)内用薬:錠剤	89.6%
13	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:液剤	89.1%
14	メチルジゴキシン (薬効)強心剤 (剤形)内用薬:錠剤	88.5%
15	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬:錠剤	88.0%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
16	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:ドライシロップ	88.0%
17	バンコマイシン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	87.5%
18	ケチアピンフマル酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	87.4%
19	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	86.6%
20	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	85.6%
21	トリメプテンマレイン酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	85.3%
22	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	85.2%
23	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬:錠剤	84.6%
24	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	84.2%
25	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:小児用シロップ	84.0%
26	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬:錠剤	84.0%
27	オメプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	83.8%
28	エナラプリルマレイン酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	83.8%
29	テルビナフィン塩酸塩 (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬:錠剤	83.3%
30	レボフロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬:錠剤	83.3%

- 内用薬における後発医薬品数量シェアの上位では、その他のアレルギー用薬であるオキサトミド、その他の血液・体液用薬であるチクロピジン塩酸塩が最も高く、100%であった。
- 薬効別には、消化性潰瘍用剤が最も多く6種、次いで去たん剤4種が含まれた。

## <内用薬>

### 【寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	84.6%	414.4	4.3%
2	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	86.6%	333.5	3.5%
3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	89.9%	252.6	2.6%
4	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	84.2%	121.9	1.3%
5	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	88.0%	105.0	1.1%
6	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	83.0%	104.4	1.1%
7	レーカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	82.7%	87.9	0.9%
8	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	84.0%	70.2	0.7%
9	クエチアピンマル酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	87.4%	65.4	0.7%
10	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	83.2%	44.8	0.5%
11	エナラプリルマレイン酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	83.8%	27.5	0.3%
12	ドネペジル塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	82.3%	23.3	0.2%
13	ピカルタミド (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)内用薬：錠剤	89.6%	19.2	0.2%
14	ベザフィブラート (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	82.9%	18.6	0.2%
15	オメプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	83.8%	18.5	0.2%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：液剤	91.4%	13.0	0.1%
17	タムスロシン塩酸塩 (薬効)その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 (剤形)内用薬：錠剤	81.9%	12.6	0.1%
18	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：液剤	89.1%	10.7	0.1%
19	アミオダロン塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬：錠剤	90.5%	8.9	0.1%
20	ジピリダモール (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	93.3%	8.3	0.1%
21	リスベリドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	81.4%	7.7	0.1%
22	チアプリド塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	81.9%	5.5	0.1%
23	ジェノゲスト (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)内用薬：錠剤	93.2%	5.4	0.1%
24	レボフロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬：錠剤	83.3%	4.5	0.0%
25	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：内用液	91.5%	4.0	0.0%
26	アンブロキシソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：ドライシロップ	88.0%	3.9	0.0%
27	フルコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬：液剤	94.1%	3.8	0.0%
28	メチルジゴキシン (薬効)強心剤 (剤形)内用薬：錠剤	88.5%	3.1	0.0%
29	ピコスルファートナトリウム水和物 (薬効)下剤、洗腸剤 (剤形)内用薬：内用液	80.5%	2.0	0.0%
30	レーカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：シロップ	80.5%	1.7	0.0%

- 内用薬における寄与度・寄与率の上位では、血管拡張剤であるアムロジピンベシル酸塩が最も高く、寄与率は4.3%であった。
- 薬効別には、去たん剤、消化性潰瘍用剤が最も多くそれぞれ5種、次いで高脂血症用剤3種が含まれた。

<注射薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
1	アザセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%
2	オンダンセトロン塩酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%
3	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%
4	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬:液剤	99.4%
5	エピルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:散剤	99.0%
6	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	99.0%
7	ドブタミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬:キット剤	98.9%
8	パクリタキセル (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬:液剤	98.7%
9	ドセタキセル水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬:液剤	98.7%
10	セフメタゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:キット剤	98.1%
11	レボホリナートカルシウム (薬効)解毒剤 (剤形)注射薬:散剤	97.9%
12	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	97.8%
13	プロポフォール (薬効)全身麻酔剤 (剤形)注射薬:液剤	97.7%
14	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬:キット剤	97.3%
15	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	96.8%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
16	エピルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:液剤	96.8%
17	バンコマイシン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)注射薬:液剤	96.6%
18	シスプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬:液剤	96.5%
19	フロセミド (薬効)利尿剤 (剤形)注射薬:液剤	96.3%
20	メロペナム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	95.9%
21	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:散剤	95.7%
22	フルコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)注射薬:液剤	94.9%
23	ゲムシタビン塩酸塩 (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)注射薬:散剤	94.1%
24	ドブタミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬:液剤	93.2%
25	セフトジジム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	92.5%
26	ニトログリセリン (薬効)血管拡張剤 (剤形)注射薬:液剤	92.5%
27	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの (剤形)注射薬:散剤	92.3%
28	ラモセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	91.7%
29	テイコプラニン (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	91.6%
30	酢酸リンゲル (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬:液剤	90.4%

- 注射薬における後発医薬品数量シェアの上位では、その他の消化器官用薬であるアザセトロン塩酸塩、オンダンセトロン塩酸塩水和物など計3種が最も高く、数量シェアは100%であった。
- 薬効別には、その他の消化器官用薬が最も多く5種、次いで抗腫瘍性抗生物質製剤4種、主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの3種が含まれた。



## <注射薬>

### 【寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	メロペネム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	95.9%	6.4	0.1%
2	セフトリアキソンナトリウム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	89.7%	4.7	0.0%
3	フロセミド (薬効)利尿剤 (剤形)注射薬：液剤	96.3%	3.9	0.0%
4	酢酸リンゲル (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬：液剤	90.4%	3.4	0.0%
5	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	85.4%	2.8	0.0%
6	フェンタニルクエン酸塩 (薬効)合成麻薬 (剤形)注射薬：液剤	89.0%	2.3	0.0%
7	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬：散剤	95.7%	2.3	0.0%
8	プロポフォール (薬効)全身麻酔剤 (剤形)注射薬：液剤	97.7%	2.2	0.0%
9	タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	86.7%	2.1	0.0%
10	セファリンナトリウム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：キット剤	87.8%	2.0	0.0%
11	バンコマイシン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)注射薬：液剤	96.6%	1.7	0.0%
12	ニカルジピン塩酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)注射薬：液剤	90.1%	1.6	0.0%
13	セフメタゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：キット剤	98.1%	0.9	0.0%
14	セフォペラゾンナトリウム・スルバクタムナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	88.4%	0.8	0.0%
15	レボホリナートカルシウム (薬効)解毒剤 (剤形)注射薬：散剤	97.9%	0.8	0.0%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	ドブタミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬：キット剤	98.9%	0.7	0.0%
17	セフトラジウム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	92.5%	0.7	0.0%
18	グラネシロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬：キット剤	100.0%	0.6	0.0%
19	ゲムシタピン塩酸塩 (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)注射薬：散剤	94.1%	0.6	0.0%
20	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの (剤形)注射薬：散剤	92.3%	0.5	0.0%
21	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬：キット剤	97.3%	0.4	0.0%
22	シスプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬：液剤	96.5%	0.4	0.0%
23	バクリタキセル (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬：液剤	98.7%	0.4	0.0%
24	セフメタゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	81.9%	0.4	0.0%
25	ドブタミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬：液剤	93.2%	0.4	0.0%
26	酢酸維持液(ブドウ糖加) (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬：液剤	89.6%	0.3	0.0%
27	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬：液剤	99.4%	0.3	0.0%
28	ピペラシリンナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	83.1%	0.2	0.0%
29	ニトログリセリン (薬効)血管拡張剤 (剤形)注射薬：液剤	92.5%	0.2	0.0%
30	テイコプラニン (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)注射薬：散剤	91.6%	0.2	0.0%

- 注射薬における寄与度・寄与率の上位では、主としてグラム陽性・陰性菌に作用するものであるメロペネム水和物が最も高く、寄与率は0.1%であった。
- 薬効別には、主としてグラム陽性・陰性菌に作用するものが最も多く、10種が含まれた。

<外用薬>

【ジェネリック医薬品数量シェア】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
1	レボブノロール塩酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	93.4%
2	クロトリマゾール (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬:挿入液	89.7%
3	フェルピナク (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	86.5%
4	精製白糖・ポビドンヨード (薬効)その他の外皮用薬 (剤形)外用薬:皮膚塗布剤	86.1%
5	セボフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬:経口剤	84.7%
6	プラノプロフェン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	84.2%
7	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	83.4%
8	イソフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬:経口剤	83.3%
9	酢酸ナファレリン (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	77.7%
10	リドカイン (薬効)局所麻酔剤 (剤形)外用薬:貼付剤	77.1%
11	ジクロフェナクナトリウム (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	74.2%
12	ブロムヘキシシン塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)外用薬:経口剤	73.3%
13	ツロブテロール (薬効)気管支拡張剤 (剤形)外用薬:貼付剤	70.8%
14	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	70.4%
15	ラタプロスト (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	68.9%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア
16	イソコナゾール硝酸塩 (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬:挿入液	68.5%
17	フルオロメトロン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	66.5%
18	フルチカゾンプロピオン酸エステル (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	65.6%
19	ケトチフェンマル酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	65.1%
20	トラニラスト (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	62.6%
21	ピロキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬:挿入液	61.1%
22	テルピナフィン塩酸塩 (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	61.1%
23	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	60.6%
24	ベタメタゾンジプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	59.4%
25	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	58.3%
26	レボカバステチン塩酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	57.9%
27	ラタプロスト・チモールマレイン酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	57.4%
28	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:点眼液	55.4%
29	フェルピナク (薬効)鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	52.5%
30	チモールマレイン酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	52.4%

- 外用薬における後発医薬品数量シェアの上位では、眼科用剤であるレボブノロール塩酸塩が最も高く、数量シェアは93.4%であった。
- 薬効別には、眼科用剤が最も多く12種、次いで鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤が5種が含まれた。

<外用薬>

【寄与度・寄与率】

共通する薬効数  
 5種以上・・・赤系の背景色  
 4種・・・青系の背景色  
 3種・・・緑系の背景色

寄与度の単位：万

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
1	フェルピナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	86.5%	89.4	0.9%
2	精製白糖・ポビドンヨード (薬効)その他の外用薬 (剤形)外用薬：皮膚塗布剤	86.1%	15.3	0.2%
3	プラノプロフェン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	84.2%	8.4	0.1%
4	セボフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬：経口剤	84.7%	7.3	0.1%
5	レボプロロール塩酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	93.4%	0.4	0.0%
6	クロトリマゾール (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬：挿入液	89.7%	0.1	0.0%
7	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	83.4%	0.1	0.0%
8	インフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬：経口剤	83.3%	0.0	0.0%
9	酢酸ナファレリン (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	77.7%	▲ 0.0	0.0%
10	デスモプレシン酢酸塩水和物 (薬効)脳下垂体ホルモン剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	10.9%	▲ 0.0	0.0%
11	プセレリン酢酸塩 (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	18.7%	▲ 0.0	0.0%
12	ピロキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬：挿入液	61.1%	▲ 0.0	0.0%
13	インコナゾール硝酸塩 (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬：挿入液	68.5%	▲ 0.1	0.0%
14	ケトチフェンマル酸塩 (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	49.0%	▲ 0.2	0.0%
15	ベタキソロール塩酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	29.9%	▲ 0.3	0.0%

順位	医薬品成分剤形	数量 シェア	寄与度	寄与率
16	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	34.8%	▲ 0.3	0.0%
17	ベミロラストカリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	41.4%	▲ 0.3	0.0%
18	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	70.4%	▲ 0.4	0.0%
19	ケトチフェンマル酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	65.1%	▲ 0.4	0.0%
20	オキシコナゾール硝酸塩 (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬：挿入液	23.8%	▲ 0.5	0.0%
21	フェンタニル (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬：貼付剤	28.7%	▲ 0.6	0.0%
22	フェンタニル (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬：診断用	3.9%	▲ 0.7	0.0%
23	ベンダザック (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	35.6%	▲ 0.8	0.0%
24	フルチカゾンプロピオン酸エステル (薬効)耳鼻科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	65.6%	▲ 0.9	0.0%
25	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	24.3%	▲ 0.9	0.0%
26	タカルシトール水和物 (薬効)その他の外用薬 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	36.8%	▲ 1.4	0.0%
27	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)外用薬：その他	2.5%	▲ 1.6	0.0%
28	トラニラスト (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	62.6%	▲ 1.7	0.0%
29	ドンペリドン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)外用薬：挿入液	27.0%	▲ 2.3	0.0%
30	ニブラジロール (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	40.7%	▲ 3.4	0.0%

- 外用薬における寄与度・寄与率の上位では、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるフェルピナクが最も高く、寄与率は0.9%であった。
- 薬効別には、眼科用剤が最も多く8種、次いで耳鼻科用剤4種、生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)が3種が含まれた。

## 4. 分析結果

### Ⅱ. 二次医療圏別分析

#### 【分析概要について】

対象データを運営する二次医療圏ごとに分類し、それぞれの後発医薬品数量シェア、寄与度を算出し、下位、上位それぞれ10位までを抽出した。

#### 【分析結果の表示について】

分析結果は、医薬品成分、薬効、剤形ごとに算出しており、下図のように表示している。なお、結果において各運営機関で共通する医薬品成分がわかりやすいよう表の背景に着色をしている。背景色の基準については、以下の表で示す

図 表内における表示

医薬品成分 (薬効) (剤形)
-----------------------

表 共通する二次医療圏数と背景色

共通する二次医療圏数	背景色	サンプル
全医療圏	赤	
10医療圏以上	青	
7医療圏以上	緑	

※複数ある場合は、濃淡を使用

# a. 医薬品成分・剤形別分析 (下位10位)

共通する医療圏  
全医療圏 . . . 赤系の背景色  
10医療圏以上 . . . 青系の背景色  
7医療圏以上 . . . 緑系の背景色

## 【後発医薬品数量シェア】

順位	福岡・糸島		粕屋		宗像		筑紫		朝倉		久留米		八女・筑後	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	ジアゼパム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	0.3%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	0.0%	ケトプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃ剤、整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.0%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%
2	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃ剤、整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.1%	ナトリウム・カリウム配合剤 (薬効)他に分類されない治療を主目的としない医薬品 (剤形)内用薬:散剤	0.6%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%	プロカテロール塩酸塩水和物 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:R	0.2%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.2%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	オキシコドン塩酸塩水和物 (薬効)あへんアルカloid系麻薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%
3	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:液剤	0.2%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	1.1%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	0.3%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.2%	ブプレノフィン塩酸塩 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.2%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%
4	プロマゼパム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.3%	アルブロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:キット剤	1.6%	クロトリマゾール (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.5%	フェンタニルクエン酸塩 (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬:貼付剤	0.4%	ナゾロキサシン (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.5%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.2%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.3%
5	エルカトニン (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	0.3%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	1.7%	フルマゼニール (薬効)呼吸促進剤 (剤形)注射薬:液剤	0.8%	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃ剤、整腸剤 (剤形)内用薬:散剤	0.4%	ロルノキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.8%	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.2%	セレギリン塩酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.4%
6	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.3%	サルブタモール硫酸塩 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.8%	ロラタジン (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:R	0.8%	シメチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:液剤	0.5%	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:R	0.9%	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.2%	プロムヘキシジン塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)注射薬:液剤	0.5%
7	デクスメトミジン塩酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)注射薬:液剤	0.5%	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	2.2%	カンレノ酸カリウム (薬効)利尿剤 (剤形)注射薬:散剤	1.0%	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	1.0%	カモスタットメシル酸塩 (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)内用薬:錠剤	0.3%	カルテオロール塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.2%
8	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	1.0%	ニザチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	3.2%	アラピプラゾール (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.2%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	0.5%	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	1.3%	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	0.3%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	1.6%
9	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)外用薬:その他	1.0%	炭酸ランタン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	3.3%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.6%	エルカトニン (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	0.6%	ソロブテロール塩酸塩 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:ドラインシロップ	1.4%	メフルシド (薬効)利尿剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	マキサカルシトール (薬効)その他の外皮用薬 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	2.0%
10	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	1.3%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:内用液	3.5%	セフボドキシム プロキセチル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:R	2.2%	ケトチフェンマル酸塩 (薬効)その他の外皮アレルギー用薬 (剤形)内用薬:シロップ	0.9%	マキサカルシトール (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	1.5%	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	0.7%	アルガロロバン水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	2.4%

順位	有明		飯塚		直方・姪手		田川		北九州		京業	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	0.2%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.3%	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:液剤	0.1%	スルピリド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%
2	インソルビド (薬効)利尿剤 (剤形)内用薬:内用液	0.2%	エルカトニン (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	0.3%	ソロブテロール塩酸塩 (薬効)気管支拡張剤 (剤形)内用薬:ドラインシロップ	0.1%	ニカルジピン塩酸塩 (薬効)血管圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.7%	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	0.2%	シメチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.6%
3	ジフロラン酢酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.2%	エトゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.4%	アラピプラゾール (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.1%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.8%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	カルベゴリン (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.8%
4	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	ベンタゾシン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	0.4%	ミコナゾール硝酸塩 (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.4%	ドバミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬:液剤	1.1%	クロルマジン酢酸エステル (薬効)腸弛緩ホルモン及び黄体ホルモン剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	ボラブレジング (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	0.9%
5	ナトリウム・カリウム配合剤 (薬効)他に分類されない治療を主目的としない医薬品 (剤形)内用薬:散剤	0.5%	アレンドロン酸ナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	0.4%	チキサメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.5%	イブプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.7%	ドバミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬:液剤	0.8%	ベミロラストカリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	1.4%
6	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.7%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)注射薬:液剤	0.6%	ゾファロン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.9%	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.8%	セフォバゾンナトリウム・スルバクタムカリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:キット剤	2.5%
7	腹膜透析液 (薬効)腹膜透析用剤 (剤形)注射薬:液剤	1.8%	ミソリピン (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)内用薬:錠剤	0.7%	カプトプリル (薬効)血管圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	アルファカルシドール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.9%	ケトチフェンマル酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:シロップ	0.9%	フェンタニルクエン酸塩 (薬効)合成麻薬 (剤形)外用薬:貼付剤	2.8%
8	テガフル・ギメサル・オテラナール配合剤 (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)内用薬:液剤	1.9%	トリスフェンクエン酸塩 (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.7%	アラピプラゾール (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.8%	リザトリプタン安息香酸塩 (薬効)血管収縮剤 (剤形)内用薬:錠剤	2.3%	セフィキシム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	ロルノキシカム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	3.1%
9	ブテナフィン塩酸塩 (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	3.2%	ラコソゾール (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.8%	ロビネロール塩酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.3%	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	2.4%	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	1.2%	リネゾリド (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬:錠剤	3.4%
10	モメタゾンフランカルボン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	3.5%	ボリスレンスルホン酸ナトリウム (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.1%	ジフロラン酢酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	1.4%	レボフロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)注射薬:キット剤	2.5%	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.4%	イムフルラン (薬効)全身免疫抑制剤 (剤形)外用薬:経口剤	4.4%

• 二次医療圏ごとの数量シェアの下位10位では、解熱鎮痛消炎剤であるベンタゾシンが8地域、不整脈用剤であるアテノロールが6地域に含まれた。それぞれの数量シェアはベンタゾシンが0.1~1.1%、アテノロールが0.1~0.8%であった

共通する医療圏  
 全医療圏・・・赤系の背景色  
 10医療圏以上・・・青系の背景色  
 7医療圏以上・・・緑系の背景色

【寄与度】

単位：万

順位	福岡・糸島		船屋		宗像		筑紫		朝倉		久留米		八ヶ・筑後	
	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度
1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 1039.1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 161.2	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 95.1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 234.7	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 77.5	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 363.3	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 113.1
2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 292.2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 30.8	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 23.5	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 45.9	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 10.6	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 60.8	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 36.8
3	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 219.1	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 21.8	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 11.4	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 42.8	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 9.3	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 53.2	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 16.7
4	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 117.3	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 15.8	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 10.8	ロスバスタチンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 30.4	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 7.5	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬、液剤	▲ 52.0	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬、液剤	▲ 18.0
5	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 105.0	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 13.4	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 10.7	クロビドグレル硫酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬、錠剤	▲ 26.1	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 5.7	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 44.2	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 11.7
6	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 92.0	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 12.4	アリビゾラー (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 9.3	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 25.9	インドメタシン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 5.2	ラクツコース (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)外用薬、シロップ・ゼリー剤	▲ 32.0	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 7.8
7	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 89.1	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 9.5	ベタメタゾン酢酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 7.9	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 25.4	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 4.8	炭酸ランタン水和物 (薬効)その他の循環器用薬、錠剤	▲ 31.8	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 7.7
8	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 79.6	インドメタシン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 9.3	洗眼液ナトリウム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 7.5	沈降炭酸カルシウム (薬効)その他の循環器用薬、錠剤	▲ 23.4	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 4.6	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 29.9	アゾセド (薬効)利尿剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 7.7
9	ロスバスタチンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 77.3	炭酸ランタン水和物 (薬効)その他の循環器用薬、錠剤	▲ 8.9	フェルピナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 6.8	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 23.3	アリビゾラー (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 3.6	ベタメタゾン酢酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 25.5	イフェンプロジル酒石酸塩 (薬効)その他の循環器用薬、錠剤	▲ 7.5
10	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 77.1	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 8.9	リスベリドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、S	▲ 6.6	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬、液剤	▲ 21.5	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 3.4	アリビゾラー (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 23.2	フルオロロトン (薬効)利尿剤 (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 7.5

順位	有明		飯塚		直方・鞍手		田川		北九州		京葉	
	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度	医薬品成分形	寄与度
1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 296.1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 240.7	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 134.8	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 136.4	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 1178.5	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 173.1
2	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬、錠剤	▲ 42.7	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 96.7	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 38.0	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 30.3	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 220.9	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 32.6
3	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 33.1	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 41.1	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 17.0	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 22.0	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 148.8	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 17.6
4	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 32.8	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 27.3	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 11.5	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 15.9	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 115.5	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 11.1
5	ラクツコース (薬効)他に分類されない代償性医薬品 (剤形)内服用薬、シロップ・ゼリー剤	▲ 26.4	ピソプロロールフルマ酸塩 (薬効)不整脈用薬、錠剤	▲ 26.9	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 8.9	ロスバスタチンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 14.4	ソルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 94.0	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 10.5
6	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 22.5	カルベジロール (薬効)血圧降下剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 24.1	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 7.9	ニコランジル (薬効)血管拡張剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 14.3	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 88.3	ベタメタゾン酢酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 10.2
7	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 20.8	アルファカルシドール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 22.1	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 6.9	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 12.4	尿素 (薬効)尿中酸化剤(廣しよく剤を含む) (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 85.8	クロチアゼラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 6.8
8	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 20.8	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 20.9	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬、液剤	▲ 6.9	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 12.0	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 79.4	尿素 (薬効)尿中酸化剤(廣しよく剤を含む) (剤形)外用薬、眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 5.9
9	トラマドール塩酸塩・アセトアミノフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 18.6	ベタヒステミンシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 18.4	カンデルタンシキセチル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 6.3	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 11.4	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 77.2	カンデルタンシキセチル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 5.6
10	ニフェジピン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 16.1	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 16.3	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 6.2	シロドシン (薬効)その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬、錠剤	▲ 11.2	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内服用薬、錠剤	▲ 65.3	フェルピナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬、貼付剤	▲ 5.6

• 二次医療圏ごとの寄与度の下位10位では、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるケトプロフェン、ロキソプロフェンナトリウム水和物、精神神経用剤であるエチゾラムの計3種が全医療圏で含まれた。次いで、その他の泌尿生殖器用及び肛門用薬であるシロドシンが筑紫地域を除く12地域で含まれた

# b. 医薬品成分・剤形別分析 (上位10位)

## 【後発医薬品数量シェア】

共通する医療圏  
 全医療圏・・・赤系の背景色  
 10医療圏以上・・・青系の背景色  
 7医療圏以上・・・緑系の背景色

順位	福岡・糸島		粕屋		宗像		筑紫		朝倉		久留米		八女・筑後	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	アザゼロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	アザゼロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アミオダロン塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アザゼロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アザゼロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
2	オキサトミド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	アフロクアロン (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アトモキセチン塩酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	アフロクアロン (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%
3	オンダセトロン塩酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イリノテカン塩酸塩水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	エトボシド (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	イリノテカン塩酸塩水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アラセプリル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%
4	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・ドラインシロップ	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
5	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	オザゲレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・ドラインシロップ	100.0%	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イオヘキソール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
6	レボホリナートカルシウム (薬効)解毒剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	カルシトリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イソソルビド (薬効)利尿剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	イソコナゾール硝酸塩 (薬効)その他の循環器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬・挿入液	100.0%	エトボシド (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%
7	高カロリー輸液用基本液 (薬効)糖類剤 (剤形)注射薬・その他	100.0%	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イブリフラボン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	シプロフロキサシン (薬効)合成抗菌剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イリノテカン塩酸塩水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	オキサトミド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
8	シスプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	99.9%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	イルソグラジンマレイン酸塩 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	ダルゲタニナトリウム (薬効)血液凝固阻止剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	オザゲレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	クエチアピン fumarate (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%
9	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・キット剤	99.9%	クロモリク酸ナトリウム (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	エダラボン (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	ドセタキセル水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	オンダセトロン塩酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%
10	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	99.9%	ゲムシタビン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	オランザピン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	ドパミン塩酸塩 (薬効)強心剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	オキササプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	シスプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%

順位	有明		飯塚		直方・鞍手		田川		北九州		京築	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	アフロクアロン (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	アフロクアロン (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	エトボシド (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%
2	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	アラセプリル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アルプロスタジル アルファテクス (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	オキサトミド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%
3	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	エトボシド (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	アルプロスタジル アルファテクス (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・液剤	100.0%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	イオバドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
4	カルテオール塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イリノテカン塩酸塩水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	イリノテカン塩酸塩水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
5	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	オキサトミド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬・内用液	100.0%	エトボシド (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	プレレリン酢酸塩 (薬効)その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)外用薬・眼・耳鼻用剤・皮膚塗布剤	100.0%	エテゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%
6	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	イオバドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	ミルリオン (薬効)強心剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
7	クレマステン fumarate (薬効)抗ヒスタミン剤 (剤形)内用薬・シロップ	100.0%	グラニセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬・キット剤	99.7%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%
8	クロトリアゾール (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬・挿入液	100.0%	クロトリアゾール (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬・挿入液	100.0%	イソコナゾール硝酸塩 (薬効)生殖器官用剤(性病予防剤を含む。) (剤形)外用薬・挿入液	100.0%	オキササプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	ドセタキセル水和物 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	99.6%	オキササプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬・液剤	100.0%
9	セフタゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬・キット剤	100.0%	シベラスタットナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	エビルピシン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	オクトレオチド酢酸塩 (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤(抗ホルモン剤を含む。) (剤形)注射薬・液剤	100.0%	バンコマイシン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性菌に作用するもの (剤形)注射薬・液剤	99.5%	オザゲレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬・錠剤	100.0%
10	ゾレピドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	シメチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬・液剤	100.0%	オランザピン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%	オザゲレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬・散剤	100.0%	バクリタキセル (薬効)抗腫瘍性植物成分製剤 (剤形)注射薬・液剤	99.4%	オランザピン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬・散剤	100.0%

・ 二次医療圏ごとの数量シェアの上位10位では、7医療圏以上で共通する医薬品成分・剤形は存在しなかった。

【寄与度】

単位：万

順位	福岡・糸島		粕屋		宗像		筑紫		朝倉		久留米		八女・筑後	
	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度
1	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	87.8	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	31.4	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.9	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	19.0	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.0	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	79.6	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	33.2
2	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	61.4	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	13.5	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.4	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	15.9	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	10.8	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	64.1	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	14.3
3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	48.4	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	13.4	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.3	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	11.1	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.9	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	35.8	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	8.4
4	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	29.9	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	10.6	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	3.8	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.8	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.7	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	27.9	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	8.0
5	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	24.1	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	10.2	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.6	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.6	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.7	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	27.1	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.6
6	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	16.0	ニフェジジン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.8	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.2	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.9	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.5	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	22.4	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	7.3
7	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	14.8	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.3	ドネベジジン塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	3.0	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.8	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.6	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	22.2	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.1
8	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	14.3	テブレレン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：液剤	5.1	オルメサルタンメドキシノムル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.6	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.6	ピロプロロール fumarate (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.4	モサプリドクエン酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	17.3	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.7
9	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	13.7	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.2	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.3	リスベリドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.9	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	3.9	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	15.7	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.0
10	メトホルミン塩酸塩 (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	8.0	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	3.9	フルニトラゼハム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.2	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.1	ニコラジル (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.9	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	15.4	オルメサルタンメドキシノムル (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.6

順位	有明		飯塚		直方・幹手		田川		北九州		筑紫	
	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度
1	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	28.9	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	24.8	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	17.3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	53.6	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	43.3
2	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	18.6	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	21.1	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	10.1	リスベリドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.1	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	53.2	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	38.4
3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	17.2	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	20.0	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.9	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.7	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	49.8	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	15.8
4	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	10.4	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	17.0	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.1	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	3.5	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	18.8	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	14.9
5	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.0	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.8	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.7	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.5	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	13.2	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.7
6	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.9	モサプリドクエン酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	10.9	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.3	ドネベジジン塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	2.7	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	9.7	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.3
7	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.5	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	10.5	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.2	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.7	精製白糖・ポビドンヨード (薬効)その他の外用薬 (剤形)外用薬：皮膚塗布剤	7.4	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	11.4
8	ベザフィブラート (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.5	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.9	モサプリドクエン酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	4.1	ポグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.6	ドネベジジン塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	6.5	レカルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.4
9	エナラプリルマレイン酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.4	ニフェジジン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.8	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	3.9	沈降性酸カルシウム水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	1.4	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	6.5	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.3
10	フルニトラゼハム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.3	フェルビナク (薬効)頭痛、鎮痛、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	7.4	クエチアピン fumarate (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.6	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	1.1	タムスロシン塩酸塩 (薬効)その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 (剤形)内用薬：錠剤	6.5	プラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	7.9

・ 二次医療圏ごとの寄与度の上位10位では、消化性潰瘍用剤であるレバミピド、ランソプラゾールが全医療圏で含まれた。次いで、血管拡張剤であるアムロジピンベシル酸塩、高脂血症用剤であるアトルバスタチンカルシウム水和物など計4種が10医療圏以上で含まれた。



## 4. 分析結果

### Ⅲ. 運営機関別分析（法人・個人・大学病院等）

#### 【分析概要について】

対象データを運営する医療機関ごとに分類し、運営機関ごとの後発医薬品数量シェア、寄与度を算出し、下位、上位それぞれ10位までを抽出した。

#### 【分析結果の表示について】

分析結果は、医薬品成分、薬効、剤形ごとに算出しており、下図のように表示している。なお、結果において各運営機関で共通する医薬品成分がわかりやすいよう表の背景に着色をしている。背景色の基準については、以下の表で示す

図 表内における表示

医薬品成分 (薬効) (剤形)
-----------------------

表 共通する運営機関数と背景色

共通する運営機関数	背景色	サンプル
全運営機関	赤	
8運営機関以上	青	
6運営機関以上	緑	

※複数ある場合は、濃淡を使用

# a. 医薬品成分・剤形別分析 (下位 10 位)

## 【後発医薬品数量シェア】

共通する運営機関数  
 全機関・・・赤系の背景色  
 8機関以上・・・青系の背景色  
 6機関以上・・・緑系の背景色

順位	大学病院		公的病院		法人病院		個人病院		公的一般診療所	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	プロモクリプテンメル酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬・錠剤	0.0%	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬・錠剤	0.1%	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬・錠剤	0.1%	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬・散剤	0.3%	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬・錠剤	0.6%
2	リネゾリド (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬・錠剤	0.4%	クロロトリマゾール (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	0.3%	セフトキシム プロキセチル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:シロップ	0.1%	ニトログリセリン (薬効)血管拡張剤 (剤形)外用薬:貼付剤	0.8%	エビナステン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:R	1.0%
3	イミベナム水和物・シラスタチンナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	0.5%	タカソール水和物 (薬効)その他の外用薬 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	0.5%	ロラタジン (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:ドライシロップ	0.4%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	フルオロムロン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	1.5%
4	ケトフェンマル酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	0.9%	エメダステンマル酸塩 (薬効)止しゃり, 整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.9%	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃり, 整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.5%	ラノコゾール (薬効)寄生性皮膚疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	0.6%	セフトレニ ピボキシル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	2.1%
5	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬:散剤	0.9%	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.7%	ゾニサミド (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.6%	精製ヒアルロン酸ナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	2.3%
6	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	0.9%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.1%	ロフラゼブ酸エチル (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	2.3%
7	クエン酸第一鉄ナトリウム (薬効)無塩質製剤 (剤形)内用薬:散剤	1.0%	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.0%	ドンペリドン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:R	1.2%	プラミベキソール塩酸塩水和物 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.3%	セゾン (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	3.9%
8	エンテカビル水和物 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.4%	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.4%	スクラルファート水和物 (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬:散剤	1.3%	ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痙, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	1.4%	フェノフプラート (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬:錠剤	4.0%
9	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.6%	インドメタシン (薬効)鎮痛, 鎮痙, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	1.6%	ナトリウム・カリウム配合剤 (薬効)他に分類されない治療を主目的とした医薬品 (剤形)内用薬:散剤	1.3%	イトブリド塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	1.5%	レボフロキサシン水和物 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	6.0%
10	オキシゲルタチオン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	1.8%	デブドロプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痙, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	1.8%	クロルマジン酢酸エステル (薬効)脳ホルモン及び黄体ホルモン剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.3%	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.5%	ラロキシフェン塩酸塩 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:錠剤	7.2%

順位	法人一般診療所		個人一般診療所		法人歯科診療所		個人歯科診療所		その他	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃり, 整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.0%	塩酸ロベラミド (薬効)止しゃり, 整腸剤 (剤形)内用薬:液剤	0.1%	アモキシシリン水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	1.6%	セフトキシム プロキセチル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:錠剤	0.8%	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:散剤	0.9%
2	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.5%	アレンドロン酸ナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	0.2%	シタロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬:錠剤	3.1%	ブラゾプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	6.4%	モンテルカストナトリウム (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	1.3%
3	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:散剤	0.6%	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.3%	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチャ, クラミジアに作用するもの (剤形)内用薬:液剤	5.0%	トスフロキサシントリヒドロ硫酸塩水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬:錠剤	8.5%	ジフェニドール塩酸塩 (薬効)鎮痙用剤 (剤形)内用薬:錠剤	3.7%
4	ミコファンール酸 モフェチル (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:液剤	0.8%	プロマゼン (薬効)催眠鎮静剤, 抗不安剤 (剤形)内用薬:散剤	0.4%	セボフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬:経口剤	7.5%	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチャ, クラミジアに作用するもの (剤形)内用薬:液剤	7.5%	バラシクロビル塩酸塩 (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:散剤	4.5%
5	アゼラスチン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	0.9%	プロムヘキシン塩酸塩 (薬効)末梢神経用剤 (剤形)注射薬:液剤	0.4%	ゲンタマイシン硫酸塩 (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	12.3%	クラリスロマイシン (薬効)主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬:ドライシロップ	12.3%	ケトフェンマル酸塩 (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	7.7%
6	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.0%	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム (薬効)副腎ホルモン剤 (剤形)注射薬:散剤	1.1%	ビダラビン (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	1.1%	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	23.2%	ナジフロキサシン (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	10.6%
7	ブプレピリン塩酸塩 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)注射薬:液剤	1.1%	維持液(ブドウ糖加) (薬効)血液代用剤 (剤形)注射薬:液剤	1.3%	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:散剤	23.8%	ゲンタマイシン硫酸塩 (薬効)化膿性疾患用剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	23.8%	ドンペリドン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	15.6%
8	ペラバミル塩酸塩 (薬効)不整脈用剤 (剤形)注射薬:液剤	1.1%	エダラボン (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)注射薬:キット剤	1.8%	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:散剤	1.8%	シタロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬:錠剤	37.5%	アゼルニジピン (薬効)降圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	15.7%
9	クロモグリク酸ナトリウム (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:散剤	1.4%	アテノロール (薬効)不整脈用剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.8%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	1.8%	チザニジン塩酸塩 (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬:錠剤	40.0%	フラボキサート塩酸塩 (薬効)その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 (剤形)内用薬:錠剤	15.7%
10	アレンドロン酸ナトリウム水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:キット剤	1.4%	テクロピジン塩酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬:錠剤	2.3%	セフトレニ ピボキシル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬:錠剤	40.3%	クロベタゾン酪酸エステル (薬効)鎮痛, 鎮痙, 収斂, 消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤, 皮膚塗布剤	40.3%	アプロピノーレ (薬効)痛風治療剤 (剤形)内用薬:錠剤	16.7%

・ 運営機関ごとの数量シェアの下位 10 位では、6 機関以上で共通する医薬品成分は存在しなかった。

共通する運営機関数  
 全機関・・・赤系の背景色  
 8機関以上・・・青系の背景色  
 6機関以上・・・緑系の背景色

【寄与度】

単位：万

順位	大学病院		公的病院		法人病院		個人病院		公的一般診療所	
	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度
1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 64.4	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 230.2	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 927.2	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 12.7	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 15.6
2	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 36.2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 99.0	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 171.2	クエチアピンマル酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 6.1	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.9
3	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 30.0	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 42.1	ラクツロース (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：シロップ・ゼリー剤	▲ 107.3	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：液剤	▲ 4.4	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.8
4	タクロリムス水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：液剤	▲ 28.3	アルファカルシドール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 37.8	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 94.1	バルプロ酸ナトリウム (薬効)抗てんかん剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 4.0	ロサルタンカリウム・ヒドロクロロチアジド (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.5
5	ミコフェノール酸 モフェチル (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：液剤	▲ 25.0	ベタメタゾン 醋酸エステルプロピオン酸 エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 27.5	アリピプラゾール (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 85.5	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.9	ベタヒステミンメシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.4
6	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 18.7	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 24.3	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：液剤	▲ 73.3	リスベリドン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.8	カルベゾロール (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.2
7	シクロスポリン (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：液剤	▲ 15.0	タクロリムス水和物 (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：液剤	▲ 23.8	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 72.9	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.4	モサプリドクエン酸塩水和物 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.9
8	ラベプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 14.0	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：液剤	▲ 19.4	ロスバスタテンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 56.4	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.3	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.9
9	レボドパ・カルビドパ水和物 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 13.0	クロベタゾールプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 19.3	ラベプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 56.3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.1	チザニジン塩酸塩 (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.9
10	メサラジン (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：散剤	▲ 11.7	サラゾスルファピリジン (薬効)サルファ剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 18.7	レボドパ・カルビドパ水和物 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 53.0	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 2.0	フェブゾプラート (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.9

順位	法人一般診療所		個人一般診療所		法人歯科診療所		個人歯科診療所		その他	
	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度	医薬品成分剤形	寄与度
1	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 2217.0	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 784.3	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 10.0	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 21.5	ケトプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 1.4
2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 481.4	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 188.8	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 8.3	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 21.3	シロスタゾール (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.7
3	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 333.6	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 153.2	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬：錠剤	▲ 8.1	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 14.0	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：散剤	▲ 0.6
4	ゾルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 197.8	ゾルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 101.3	アモキシシリン水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：液剤	▲ 3.6	アモキシシリン水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：液剤	▲ 12.9	セフカペン ピボキシル塩酸塩水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.5
5	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 194.5	フルビプロフェン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	▲ 91.2	セフトレオン ピボキシル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 2.6	セフトレオン ピボキシル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 9.9	ニフェジジン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.3
6	ベタヒステミンメシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 179.5	ベタヒステミンメシル酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 87.9	クラリスロマイシン (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.4	クラリスロマイシン (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 3.6	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：シロップ	▲ 0.3
7	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 133.5	アルプラゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 73.8	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.8	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.9	エチゾラム (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.2
8	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 121.4	尿素 (薬効)皮膚軟化剤(廣しよく剤を含む。) (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 63.6	セボフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬：経口剤	▲ 0.2	プラブプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 1.5	ジフェノール酸塩 (薬効)鎮痛剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.2
9	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：液剤	▲ 120.6	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 59.5	アモキシシリン水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：散剤	▲ 0.1	セフトロキム プロキセチル (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.5	インドメタシン (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 0.2
10	尿素 (薬効)皮膚軟化剤(廣しよく剤を含む。) (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	▲ 105.8	イコサベント酸エチル (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：液剤	▲ 58.2	シタロキサシン水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.1	トスフロキサシントリウム酸塩水和物 (薬効)合成抗菌剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.4	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	▲ 0.2

・ 運営機関ごとの寄与度の下位10位では、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるケトプロフェン、ロキソプロフェンナトリウム水和物の2種が8機関以上で含まれた。ケトプロフェンに関しては、歯科診療所以外では全ての機関において1位であった。

# b. 医薬品成分・剤形別分析 (上位10位)

【後発医薬品数量シェア】

共通する運営機関数  
 全機関・・・赤系の背景色  
 8機関以上・・・青系の背景色  
 6機関以上・・・緑系の背景色

順位	大学病院		公的病院		法人病院		個人病院		公的一般診療所	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	アザセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アザセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アザセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:ドライシロップ	100.0%	アカルボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
2	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	アカルボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%
3	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬:散剤	100.0%
4	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	エダラポン (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アナストゾール (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アナストゾール (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
5	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	エボprostetノールナトリウム (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%
6	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:小児用シロップ	100.0%	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	オザグレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:ドライシロップ	100.0%
7	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	100.0%	イルベサルタン (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
8	イオプロミド (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	エダラポン (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	カルシトリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	イオバミドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	エバステチン (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
9	イソフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬:経口剤	100.0%	オザグレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	グラネセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	イオバミドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	エマルレスタット (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
10	エビルシリン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	ゲムシタピン塩酸塩 (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	イセキサミン硫酸塩 (薬効)主としてグラム陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:液剤	100.0%	カルシトリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)内用薬:液剤	100.0%

順位	法人一般診療所		個人一般診療所		法人歯科診療所		個人歯科診療所		その他	
	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア	医薬品成分剤形	数量シェア
1	アザセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:ドライシロップ	100.0%	アジスロマイシン水和物 (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬:散剤	100.0%
2	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	アミノ酸・糖・電解質 (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	ルーカルボステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アマタジン塩酸塩 (薬効)抗パーキンソン剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
3	アルプロスタジル (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	イオバミドール (薬効)X線造影剤 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	イトブリド塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬:散剤	100.0%	アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
4	エビルシリン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	エビルシリン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬:挿入液	100.0%	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	100.0%
5	オキサトド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	エビルシリン塩酸塩 (薬効)抗腫瘍性抗生物質製剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	セファリンナトリウム水和物 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	100.0%	イトラコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬:液剤	100.0%	アルブゾラン (薬効)催眠鎮痛剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
6	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	オキサトド (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	ゾルピデム酒石酸塩 (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	サラソスルファピリジン (薬効)ナルファ剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	アンプロキソール塩酸塩 (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬:液剤	100.0%
7	カルシトリオール (薬効)ビタミンA及びD剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	オキサリプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	フェルピナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬:貼付剤	100.0%	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬:挿入液	100.0%	イソロイシン・ロイシン・パリン (薬効)たん白アミノ酸製剤 (剤形)内用薬:散剤	100.0%
8	カルボプラチン (薬効)その他の腫瘍用薬 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	オザグレルナトリウム (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	セフメゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	イトブリド塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
9	グラネセトロン塩酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)注射薬:キット剤	100.0%	オメプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	プロポフォール (薬効)全身麻酔剤 (剤形)注射薬:液剤	100.0%	セフメゾールナトリウム (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの (剤形)注射薬:散剤	100.0%	イフェンプロジル酒石酸塩 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%
10	ゲムシタピン塩酸塩 (薬効)代謝拮抗剤 (剤形)注射薬:散剤	100.0%	ガドペンテト酸メグルミン (薬効)その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く) (剤形)注射薬:液剤	100.0%	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)眼科用抗生物質製剤 (剤形)眼科用薬剤	100.0%	フェキソフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%	イブプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬:錠剤	100.0%

- 運営機関ごとの数量シェアの上位10位では、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるアルクロメタゾンプロピオン酸エステル、その他の循環器用薬であるアルプロスタジルが6機関以上に含まれた。それぞれの数量シェアは100%であった。なお集計の都合上50音順となっているため、数量シェア100%医薬品成分で各機関において共通するものは他にも存在する可能性がある。

【寄与度】

共通する運営機関数  
 全機関・・・赤系の背景色  
 8機関以上・・・青系の背景色  
 6機関以上・・・緑系の背景色

単位：万

順位	大学病院	寄与度	公的病院	寄与度	産院	寄与度	法人病院	寄与度	宗像	寄与度	個人病院	寄与度	筑紫	寄与度	公的一般診療所	寄与度	朝倉	寄与度
1	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	8.9	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	50.6	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	176.6	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.7	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	2.4								
2	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤		ラクソコース (薬効)他に分類されない代謝性医薬品 (剤形)内用薬：シロップ・ゼリー剤	7.4	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	46.5	ニセルゴリン (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	125.0	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	1.3								
3	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.5	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	40.5	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	106.8	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.0	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	1.3								
4	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤		ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	4.1	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	28.3	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	53.5	グリメピリド (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	1.0								
5	L-カルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.6	L-カルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	21.4	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	53.4	リマプロスト アルファデクス (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	1.4	テルミサルタン (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.9								
6	クエン酸第一級ナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.2	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)無機質製剤 (剤形)内用薬：錠剤	14.0	L-カルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	50.5	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	1.3	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.9								
7	セボフルラン (薬効)全身麻酔剤 (剤形)外用薬：経口剤	2.9	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	13.6	ケチアピンプル酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	49.6	シロスタゾール (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	1.1	ビタバスタチンカルシウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.9								
8	フェキサフェナジン塩酸塩 (薬効)その他のアレルギー用薬 (剤形)内用薬：錠剤	2.4	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.8	ニフェジピン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	46.9	ニフェジピン (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.6	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.8								
9	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.1	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.0	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	41.4	ブラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.5	ドネベジリン塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	0.8								
10	ロキソプロフェンナトリウム水和物 (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	2.1	クエン酸第一級ナトリウム (薬効)無機質製剤 (剤形)内用薬：錠剤	12.0	プロチゾラム (薬効)催眠鎮静剤、抗不安剤 (剤形)内用薬：錠剤	37.0	ラベプラゾールナトリウム (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.5	マニジピン塩酸塩 (薬効)血圧降下剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.6								

順位	法人一般診療所	寄与度	個人一般診療所	寄与度	法人歯科診療所	寄与度	個人歯科診療所	寄与度	その他	寄与度
1	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	197.4	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	22.3	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)歯科用抗生物質製剤 (剤形)歯科用薬剤	0.4	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)歯科用抗生物質製剤 (剤形)歯科用薬剤	1.2	アムロジピンベシル酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：錠剤	1.0
2	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	142.0	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	16.3	ロキシシロマイシン (薬効)主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	0.0	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	イフェンプロジル酒石酸塩 (薬効)その他の循環器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	0.6
3	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	81.7	オメプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	9.2	ザルトプロフェン (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	0.0	ランソプラゾール (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.5
4	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	59.4	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	7.2	アフロクアロン (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	プロボフォール (薬効)全身麻酔剤 (剤形)注射薬：液剤	0.0	クロビドグレル硫酸塩 (薬効)その他の血液・体液用薬 (剤形)内用薬：錠剤	0.4
5	L-カルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	45.7	ソフロテロール (薬効)気管支拡張剤 (剤形)外用薬：貼付剤	5.8	チザニジン塩酸塩 (薬効)鎮けい剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.0	レバミピド (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.4
6	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	39.9	ケチアピンプル酸塩 (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	5.0	ミノサイクリン塩酸塩 (薬効)主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの (剤形)内用薬：錠剤	0.0	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)内用薬：散剤	0.0	ジクロフェナクナトリウム (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	0.4
7	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	38.3	ジクロフェナクナトリウム (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	4.8	イトラコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬：液剤	0.0	L-カルボシステイン (薬効)去たん剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	ベザフィブラート (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.4
8	ブラバスタチンナトリウム (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	37.5	トリメプテンマレイン酸塩 (薬効)その他の消化器官用薬 (剤形)内用薬：錠剤	4.3	アシクロビル (薬効)抗ウイルス剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.0	塩酸セルトラリン (薬効)精神神経用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	ジルテアゼム塩酸塩 (薬効)血管拡張剤 (剤形)内用薬：液剤	0.3
9	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	23.9	プラノプロフェン (薬効)眼科用剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	4.1	フェルビナク (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：貼付剤	0.0	アトルバスタチンカルシウム水和物 (薬効)高脂血症用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.0	ジフルブレドナート (薬効)鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤 (剤形)外用薬：眼・耳鼻用剤、皮膚塗布剤	0.3
10	ドネベジリン塩酸塩 (薬効)その他の中枢神経系用薬 (剤形)内用薬：錠剤	20.5	ボグリボース (薬効)糖尿病用剤 (剤形)内用薬：錠剤	3.0	ジクロフェナクナトリウム (薬効)解熱鎮痛消炎剤 (剤形)外用薬：挿入液	0.0	イトラコナゾール (薬効)その他の化学療法剤 (剤形)内用薬：液剤	0.0	ファモチジン (薬効)消化性潰瘍用剤 (剤形)内用薬：錠剤	0.3

・ 運営機関ごとの寄与度の上位10位では、消化性潰瘍用剤であるレバミピドが法人歯科診療所以外の9機関で含まれた。次いで、消化性潰瘍用剤であるランソプラゾール、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤であるフェルビナクなど計4種が6医療圏以上で含まれた。

## 5. 今後の分析の方向性

### < 薬価を踏まえた経済的な分析 >

- 今回の調査では、数量データのみを使用したのが、規格ごとの薬価を使用することで後発医薬品シェアが80%に置き換えた場合の差額を算出し、置き換えによる経済的インパクトの大きな医薬品成分について分析する

### < 3カ年の傾向の分析 >

- 今回の調査では、2019年のみを対象としたが、同様の分析を2018年、2020年でも行い、3カ年における傾向を分析する

### < 60市町村別の分析 >

- 今回の調査では、県全体の分析と二次医療圏、運営機関別の分析を行ったが、最終報告ではこれらに加え、60市町村での分析を行う